

## 重症化予防の保健指導

★令和元年5月24日

第1回データヘルス担当研修会（力量形成）

5月24日、熊本勤労総合福祉センター火の国ハイツにおいて、本会主催のもと「第1回データヘルス担当



熊谷 勝子 氏（右）

研修会」を開催し、県内市町村の保健師・管理栄養士等専門職112名が参加した。

本研修会は、前日開催の学習会同様、平成22年度からの継続研修会として、「保健指導の力量形成」を目的に各市町村の保健師・管理栄養士等専門職を対象に開催している。

今年度初回となる今回の研修会では、事前課題で提出された重症化予防対象者の事例の中から、熊本県の健康課題を象徴的に示している3事例を基に、事例検討を行いながら学習した。

講師からは、熊本県の健康課題のひとつである糖尿病について、「住民の生活を理解し、食事と活動、服薬のリズムを主治医と共有し、医療機関との連携を図っていくことが大事である」との説明があった。

また、前日の学習会で学んだ「最大のフレイルである心不全」を予防していくための心臓・心電図の学習も行った。



研修会の様子

### 【問合せ先】

保健事業支援課 保健事業係

TEL : 096-365-0976

